

政治家に最も大切な心構え

私のまわりの多くの人は「政治家が嫌い」と言います。みんなの言っている事が本当であれば、嫌いな政治家達で構成されている社会が現在の社会です。私の望む社会は「子供達の多くが政治家になりたい！」と願う社会です。

普通選挙が行われてから65年間、「日本を良くしたい！」という強い志を抱えて政治を志した人は多くいると思います。なのに現在、満足いく政治が実現出来ていません。この原因のひとつは『しがらみ』により政治家が動いているからではないか。』という仮説を持っています。多くの政治家は「良い政治」を望んでいたと思いますが、反面、選挙に受からなければなりません。票をいただくためには、票をいれてくれる人の言う事を聞くのがてっとり早いです。「あなたにお金をあげるから」「あなた達の言う事を聞くから」票を下さい。逆に、(政治家に)お金をあげるから言う事を聞け。という人もいます。折角「良い政治」を望んでいたのに、自分の考えをひっこめて、しがらみに塗れた行動をとる理由です。

私の望む心構えを述べます。「団体」や「企業」も含めて、分け隔て無くいろいろな意見・考えを聞いた上で、自分の良心に従って意見を構築します。その上で、恐れを持たずみんなにその意見を正確に伝えます。そして、異なる意見の人に対して、真摯に説得を行い、ひとりでも多く理解してもらおう努力を行う。という行動を愚直に生涯を通じて行う事のみが肝要だと思います。ただ、この取り組みだとひとつ重大な問題点があります。それは「票にならない。」という事です。こういう当たり前の事を当たり前にし続ける政治家を実現させるのは難しいです。ですが、誰かが挑戦してみなくてはなりません。そして実を結んだ暁には、それに続く政治家をひとりでも多く輩出し続ける必要があります。これが私が実現したい社会です。

みなさん「今後も住み続けてみたい市川市」を思い描き、話し合ってください。個人々の想いが集まっていけば、良い社会、街が形成されていくと信じています。

今日も1日、素敵な日を過ごせますように。気をつけて行ってらっしゃいませ！

平成22年5月6日

増田好秀